



さとう こういち 議員
佐藤 幸市

総合教育会議の運営方針は？

町と教育委員会が連携し、民意を反映させる

幼老複合施設および

学校施設の複合化について

今後とも福祉向上に寄与できる学校

や公共施設作りをする。

教科書採択の取り組みについて

県南地方の協議会を通して決定する。

佐藤 教科書採択の説明

責任は、教育委員会にあつたが、総合教育会議が発足すると、首長にも説明責任が生じます。そこで、次の3点について伺つ、

- ① 町単独採択地区に編成するのか。
- ② 体制および大綱策定の推進状況を公開するのか。
- ③ 採択理由の公表を義務づけするのか、町長の考えは。

町長 小学校の教科書採

択に関しては、町単独ではなく、県南地方の採択協議会を通して決定します。また、総合教育会議の体制作りは、地方公共団体の長と教育委員会で構成され、大綱の推進状況等は、原則公開となっています。なお、教科書選定に係る情報開示につきましては、地区協議会の規定に基づき、事務局のある白河市教育委員会が担当しております。

佐藤 少子高齢化が進

み、核家族化が進む中、地区の人々が世代を越えて触れ合える事ができる幼老複合施設が求められている。また、これからの学校施設整備は、他の施設との複合化なしには考えられないと思われま

教育長 学校の空き教室

を活用した福祉施設などは、全国的に、幾つかあります。多くの市町村で実施されているわけではありません。小中学校と幼稚園児等の触れ合いや、お年寄りと小中学生との触れ合いには、それぞれ、時間や機会のメリット、デメリットがあり、交流がそれほど多く設けられるものではありません。しかしながら、

町民の皆様の福祉向上に寄与できるような学校作りや、公共施設作りを今後とも考えてまいります。

中心市街地復興計画について 施設整備に向け基本的な考え方を協議



大正ロマンの館

佐藤

- ① 石川道拡幅、奥州街道歩道拡幅計画の中止理由と、今後の計画。
- ② 歩行者の整備、景観の整備計画はどのような財源計画なのか。
- ③ 東邦銀行跡地複合計画案の具体的な検討内容はあるのか。
- ④ 大正ロマンの館、改修工事計画は利用計画内容が確定しないのに工事を行うのはなぜか、伺う。

町長 石川道、旧

奥州街道については、復興道路として復興庁の交付金を事業に該当せず、今後は他の交付金を財源とした事業の採択を目指します。また、東邦銀行跡地については、今年度は、施設整備に向け基本的な考え方を協議してまいります。

大正ロマンの館の利用計画に関しては、現時点では決定に至っておりませんが、カフェまたは、レストランの開設や美術作品の展示スペース等を設ける方法を検討しています。

町政を問う(一般質問)